

## Creative Workstation CWS series

CWSシリーズ仕様		CWS-100	CWS-80	CWS-50	CWS-30
一般	信号方式	NTSC / PAL			
	電源	AC100V、50 / 60Hz			
	消費電力	300W (通常時)		250W (通常時)	80W (通常時)
	外形寸法	本体 190mm( W ) × 524mm( D ) × 433mm( H )			304mm( W ) × 250mm( D ) × 36.6mm( H )
	突起部含む	本体 431mm( W ) × 203mm( D ) × 54mm( H )			
	重量	本体 19.2kg	17.9kg		2.6kg (バッテリー含む) 370g (ACコード含む)
ワークステーション (本体)	OS	Windows 2000 Professional			
	システムHDD	Cドライブ	80GB (Cドライブ)		40GB (Cドライブ)
	映像音声用HDD	Dドライブ	80GB (DV圧縮時約6時間)		*オプションのCWS-MP300等に使用ください
		Eドライブ	80GB (DV圧縮時約6時間)		
	ドライブ	3.5" FDD DVD-ROM			
	周辺機器接続用	Ultra SCSI	シールド型50ピン高密度 (ピンタイプ) × 1		CD-RW & DVD-ROMコンボドライブ 1
	Ultra160 SCSI	シールド型68ピン高密度 (ピンタイプ) × 1			
	IEEE 1394	6ピン × 2		6ピン × 2 2	
ネットワーク	100 BASE-TX / 10 BASE-T				

\*ワークステーションの仕様は一定期間ごとに更新予定です。

デジタルビデオ	形式	DV / DVCAM			
	入出力端子	i.LINK 4ピン × 2			IEEE1394 6ピン × 2 2
	データ圧縮方式	DVコーデック 1 / 5 DV圧縮			
	ビデオサイズ	720 x 480ピクセル( NTSC ) / 720 x 576ピクセル( PAL )			
オーディオ	DV	48 / 44.1kHz 16bit ステレオ( Unlocked ) / 32kHz 12bit ステレオ( Unlocked ) / 32kHz 12bit 4ch( Unlocked )			
	DVCAM	48kHz 16bit ステレオ( Locked ) / 32kHz 12bit ステレオ( Locked ) / 32kHz 12bit 4ch( Locked )			
アナログビデオ	入力	S-VIDEO(ミニDIN4ピン) × 1 コンポジット( BNC ) × 1 1.0Vp-p、75 Ω、同期負 286mV ) コンポジット( BNC ) × 3 ( Y : 1.0Vp-p、75 Ω 同期負、U : 0.7Vp-p、75 Ω、V : 0.7Vp-p、75 Ω )			
	出力	S-VIDEO (ミニDIN4ピン) × 1 コンポジット1 ( BNC ) × 2 1.0Vp-p、75 Ω、同期負 286mV ) コンポジット( RCA )ピンジャック × 1 コンポジット × 1 ( BNC ) × 3 ( Y : 1.0Vp-p、75 Ω 同期負、U : 0.7Vp-p、75 Ω、V : 0.7Vp-p、75 Ω )			
	ビデオサイズ	720 x 480ピクセル( NTSC ) / 720 x 576ピクセル( PAL )			
	オーディオ	アナログ / デジタル変換時のサンプリングレートおよび量子化(Bit)数 入力端子 (不平衡) RCAピンジャック × 2( ステレオ1系統 ) 入力インピーダンス 47k RCAピンジャック × 4 (ステレオ2系統) 入力インピーダンス47k 出力端子 (平衡) XLR-3-31タイプ(メス) × 2(ステレオ1系統) 1番 GND、2番 HOT、3番 COLD ) 出力端子 (不平衡) RCAピンジャック × 2 (ステレオ1系統 出力インピーダンス 470 Ω、負荷インピーダンス 10k RCAピンジャック × 2(ステレオ1系統) 入力インピーダンス47k、ステレオミニジャック × 1(本体背面パネル) 出力端子 (平衡) XLR-3-32タイプオス × 2(ステレオ1系統) 1番 GND、2番 HOT、3番 COLD ) 出力インピーダンス 10 Ω、負荷インピーダンス 600 Ω以上 ヘッドフォン出力 ステレオ標準ジャック × 1 基準レベル時最大出力2.2mW、出力インピーダンス33 Ω、負荷インピーダンス32 Ω			
デジタル	入力	オプションのOP100SDIの装着により使用可能			
	出力	オプションのOP100SDIのより使用可能 光: オプティカル × 1 同軸 S / PDIF ) RCAピンジャック × 1 光: オプティカル × 1 同軸 S / PDIF ) RCAピンジャック × 1			
ピークメーター	リモート	-48dB - 0dB( FS 表示、-17dB - 0dB ( FS ) についてピークホールド有) RS-422A D-sub 9-ピン (本体のRS232CとVTRのREMOTE端子を専用ケーブルで接続)			
	i.LINK	i.LINK 4ピン			
MPEG出力	リモート	IEEE 1394 6ピン 2			
	i.LINK	IEEE 1394 6ピン 2			
MPEG出力	MPEGエンジン	ハードウェア-MPEGエンジン	ソフトウェア-MPEGエンジン	ハードウェア-MPEGエンジン	ソフトウェア-MPEGエンジン
	ビデオ圧縮	ISO / IEC 13818-2 ( MPEG2 ) ISO / IEC 11172 ( MPEG1 )			
	プロファイル、レベル	MP@ML、MP@LL、SP@ML			
	ビデオ画素数	Standard	720 x 480 ( NTSC ) / 720 x 576 ( PAL )		
		Half	352 x 480 ( NTSC ) / 352 x 576 ( PAL )		
		SIF	352 x 240 ( NTSC ) / 352 x 288 ( PAL )		
	ビデオビットレート	MPEG2 Standard 4M - 15M bit / 秒			
		MPEG2 Half D1 / SIF 2M - 8M bit / 秒			
		MPEG1 1M - 1.8M bit / 秒			
		VBRおよびCBRをサポート			
GOP構成	IBBP ( M=1 - 3、N=1 - 30で指定可能 ) I-only ( M=1、N=1 )				
オーディオ圧縮	ISO / IEC 11172-3 Layer 2 (ソフトウェアによるリアルタイム処理)				
オーディオビットレート	128、160、192、224、256、320、384kbit / 秒				
多重化	ISO / IEC 13818-1 MPEG2プログラムストリーム				
	ISO / IEC 11172-1 MPEG1システムストリーム 多重化なしビデオ、オーディオの各エレメントストリーム)				

1 FDドライブとCD-RW & DVD-ROMコンボドライブの同時使用はできません。 2 付属のIFカードを使用します。

付属品	
CWS-100	ブレイクアウトボックス、キーボード、マウス、電源ケーブル、RS422ケーブル × 1( 3m ) 9ピン専用ケーブル × 2( 3m ) RS232Cケーブル × 1( 3m ) ブレイクアウトボックス接続ケーブル × 1、DVケーブル × 2( 2m ) BNC-ビデオジャック変換コネクタ × 2
CWS-80	マニュアル、ユーザー登録書、Windows2000 Professional Quick Reference Guide、Windows2000 +SP 3 CD-ROM
CWS-50	キーボード、マウス、電源ケーブル、DVケーブル × 1( 2m ) マニュアル、ユーザー登録書、Windows2000 Professional Quick Reference Guide、Windows2000 +SP 3 CD-ROM
CWS-30	CWS-30本体(ノートPC)、CWS-30用ACアダプタ、インタフェースカード CWS-IF30、CWS-IF30用ACアダプタ、FDドライブ( CD-RW & DVD-ROM コンボドライブとは排他使用)、CWS-MP300接続ケーブル( 90cm )、マニュアル、ユーザー登録書、Windows2000 Professional Quick Reference Guide、Windows2000 +SP 3 CD-ROM

撮影協力: コンソールデスク SPC社製 型番TANK20-CANO/13UR 問合せ先 (株) エスピーシー TEL 03-3982-7191

仕様の詳細や動作環境については、ホームページをご覧ください。本製品にディスプレイ、ビデオモニター、ビデオデッキ、コントローラ、購入、設置、調整等は含まれておりません。予告なく仕様、機能、外觀を変更することがあります。Canopus、ロゴマークおよびカーブ製品の名前はカーブ株式会社の商標または登録商標です。QuickTimeは、米国およびその他の国々で登録された商標です。iLinkおよびそのロゴは商標です。RealVideo™は米国およびその他の国々において、米国RealNetworks、Inc.社の登録商標です。その他の商品名は各社の商標または登録商標です。



- 著作権にご注意ください: 本製品を使用して他人の著作物を録音・録画する場合、個人的に著作物を使用する目的で複製等を行うことを除き、著作権を侵害することになります。また、個人として楽しむ目的であっても複製が制限されている場合があります。著作権者から許諾を得て複製編集等を行う必要があることを十分に留意ください。また本製品を使用して作成・複製・編集される著作物、またはその複製物につきましては当社は一切責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 安全に関するご注意: 製品を安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」を良くお読みください。

**canopus** カノープス株式会社 ●取扱代理店

本社 / 〒651-2241 神戸市西区室谷1-1-2 東京本部 / 〒103-0027 東京都中央区日本橋1-12-8

最新の製品情報を  
ホームページでご覧いただけます。<http://www.canopus.co.jp/>

CWS-100に関するご購入前のお問合せは  
月～金曜(祝祭日、当社指定休日を除く)10:00～12:00、13:00～17:00

**TEL.03-3516-2538 FAX.03-3516-2519**

※お問い合わせの際は、電話番号をよくお確かめください。

表示価格には消費税は含まれておりません。このカタログは2003年2月1日現在のものです。



# Creative Workstation CWS series

## シリーズ共通の高い基本機能

映像制作の生産性を高めるための様々な機能を備えるCWS。

映像と映像をつなぐという最も大切な作業は、

エディティングコントローラを使って素早く、正確に。

多彩に用意されたエフェクトは、簡単に、美しく、しかもリアルタイムで。

## The Qualities of a Professional

シリーズの充実で、トータルな映像制作の効率・生産性をさらに高めます。

### リアルタイム編集

カット編集だけでなく、トランジションエフェクト、ビデオフィルタ、タイトルなどを含めた編集結果をリアルタイムでPCディスプレイおよびビデオモニター上で確認できます。試行錯誤を繰り返すビデオ編集に、リアルタイムは必須です。

### 高画質をそのままキープ

ムダな変換処理を行わずにハードディスクへデジタル化を行えば「ネイティブDV」により、素材のクオリティをそのままキープ。YUV4:2:2内部処理によるアンチエイリアシング、サブピクセルレンダリング処理が高品位な編集を可能にしています。

### 安定性、信頼性を確保

業務で求められる安定性、信頼性、メンテナンス性をシステム全体で確保。カノーブスならではの「スケーラブルテクノロジー」のパフォーマンスを存分に引き出します。



### ハイブリッド編集機能

VTR中の必要な映像を、そのままタイムラインへダイレクトにデジタル化することを可能にしました。キャプチャしてからタイムラインに貼り付けなければならない場合に比べ、作業効率を大幅に高めることができます。

### シンプルでワイドな操作画面

ワイドなデュアルディスプレイ仕様の操作画面は、長時間の編集でも疲れにくいダークカラーをベースに、マウスオペレーションを考慮したボタン配置でデザイン。大きく滑らかに表示される2つのプレビューウィンドウとタイムライン、素材を管理するピンウィンドウでシンプルに構成しています。

シングルディスプレイでも使用できます。



### ジョグ/シャトルを ホイールマウスでも実現

付属のホイール付マウスを使ってジョグ/シャトル機能を実現。また、頻繁に使用するトラックのスクロールやタイムスケールの変更などもホイールを使って行えます。

### 素材管理機能

使いやすいツリー構造のピンウィンドウは、デジタル化した素材の検索や並び替えをはじめ、サムネイル画やクリップ名の変更が可能です。目的の素材をわかりやすく分類・管理することで、さらに高い編集効率を望めます。



### エディティングコントローラによる 軽快な操作

CWS-100 / 80 MODEL B-Dはエディティングコントローラを接続可能。業務用VTRを操作するときのレスポンス、操作感を再現しています。ジョグ/シャトル操作時のなめらかな音声再生 (Jog on Sound) が可能なので、目的の編集ポイントを容易に探し出せます。



### モバイルバックCWS-MP300(オプション)の活用で システム運用を効率よく

ワークテープの代わりに使用することで、デジタル化時間を短縮でき、編集開始までの作業を大幅に効率化できます。編集者ごと、番組ごとにモバイルバックを管理することで、慌ただしい制作現場でのデータ管理も容易となり、誤って必要なデータを削除するなどのトラブルを回避できます。

IEEE1394コネクタで接続が簡単。  
PCの電源を入れたままでも脱着可能なHotPlug対応  
小型、軽量で優れた可搬性  
収録時間の約1/3の時間でデータ転送が可能



### ソニー製DSR-DU1に対応

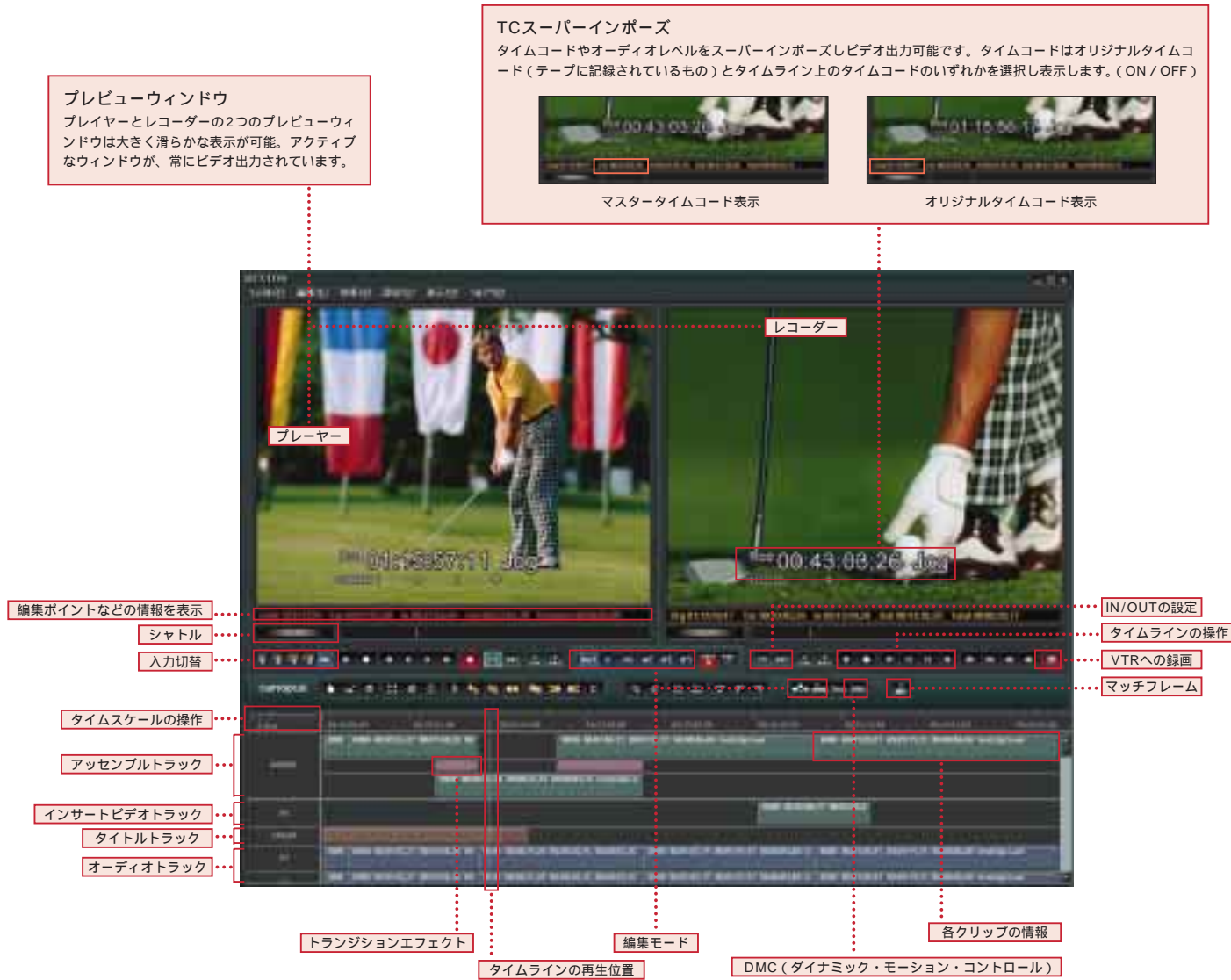
カムコーダー等に接続できるソニーのビデオディスクユニットDSR-DU1を接続すれば、すぐさまピンウィンドウで映像の確認を行えます。シーン(撮影カット)ごとにクリップが構成されているので、サムネイル画像を見るだけで「OKカット」「NGカット」の判断を行えます。収録時間の約1/2の時間でデータ転送が可能です。





# 編集効率を高めるREXTORの操作性

操作に即座に反応するレスポンスでスピーディーな編集を実現するCWSシリーズ専用編集ソフト「REXTOR」。プレイヤー側のプレビューウィンドウで素材のIN / OUT点を決め、任意の編集モードでタイムラインに配置します。もちろん、ピンウィンドウからクリップを選択することも可能。細かなところまで配慮された操作性は、編集効率の向上をもたらします。



## デジタイズ

### ダイレクトデジタイズ

VTRからデジタイズしたものをダイレクトにタイムラインに配置します。

### IN / OUTを指定したパッチデジタイズ

素材テープの複数箇所を指定し、一括して取り込むことが可能です。

### EDLデータによるパッチデジタイズ

CWSシリーズだけでなく、外部からインポートしたEDLデータに基づきデジタイズ可能です。（CWS-100 / 80）

### マニュアルデジタイズ

Recボタンの操作で入力中の映像を即座にデジタイズします。デジタイズの際に、いちいちHDDの指定や名称の設定などが必要ありません。

### EEプレビュー

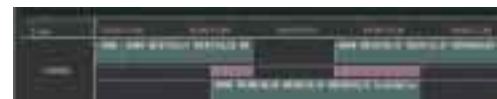
VTRとディスクとのハイブリッドプレビューを実現しました。編集点のプレビューもリニア編集同様の操作感でお使いいただけます。（CWS-100 / 80）

## シンプルトラック構成

リニア編集で一般的な、映像をかぶせる「インサート編集」の概念を用いたインサートトラックを採用。設定後のクリップの移動、削除時のタイムラインやトラック構成の管理が容易に行えます。インサートトラックに配置した映像をアッセンブルトラック移動すればA / Bロール編集も可能です。アッセンブルトラックの表示は、シングルトラックかA / Bロールトラックが選択できます。



シングルトラック表示



A / Bロール表示

インサートトラックに配置した映像を、まとめてアッセンブルトラックに移動することもできます

## クリップの入れ替え機能

タイムライン上に配置したクリップのデュレーションを変えずに、別のクリップと入れ替えることができます。素材待ちの状態での編集作業はダミーのクリップを配置しておき、あとからクリップを入れ替えるなど、便利にお使いいただけます。

## アンカーフィット機能

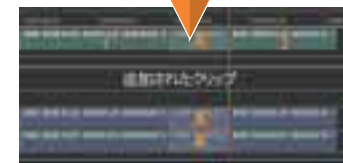
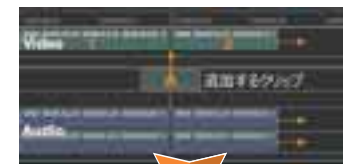
タイムライン上の狙ったポイントへ正確に素材を配置できます。タイムライン上のIN点を入力することなく、マウス操作だけで直感的にクリップを配置可能です。

## 効率的な編集モード&トリム機能

「全体のデュレーションを変えずに、クリップのIN / OUTを変更したい」、「全体のデュレーションを変えるためにIN / OUTを調整したい」など、目的に応じたIN / OUT設定が行えます。編集モードは簡単に変更できるので、タイムラインにクリップを配置した後も効率よくIN / OUTの変更を行えます。

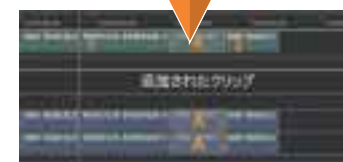
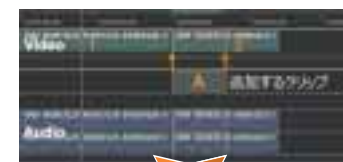
## インサート・モード

タイムラインにクリップを挿入します。挿入点以降のクリップはスライドし、全体の時間が変更されます。



## オーバーライト・モード

タイムライン上にクリップを上書きします。全体の時間は変更されません。

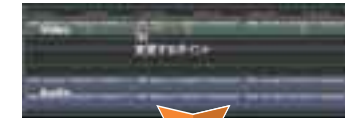


## トリム機能

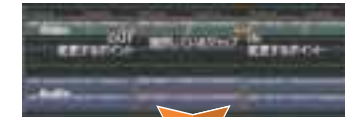
タイムラインに配置したクリップに対し、目的に応じたトリムモードで各IN / OUTの調整ができます。

[トリム機能の例]

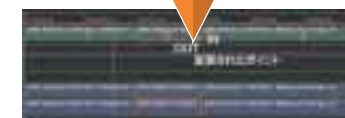
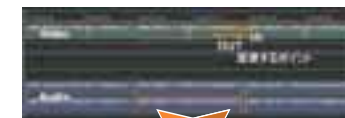
選択しているクリップのINポイントをプラス方向に変更し、自動的にダミークリップ（黒）を挿入します。全体のデュレーションは変わりません。



選択しているクリップのデュレーションを変えずに、前のクリップのOUTポイントと後ろのクリップのINポイントを変更します。全体のデュレーションは変わりません。



選択しているクリップのOUTポイントと後ろのクリップのINポイントを変更します。全体のデュレーションは変わりません。



## リップル編集モード

編集ポイント以降のトラックの維持します。

## DMC編集対応

- 100%から + 900%までのプレビュー出力やEDLデータ出力に対応した、DMC（ダイナミック・モーション・コントロール）編集が可能。- 100% ~ + 900%の範囲で任意に速度を設定できます。



## ビデオとオーディオの再同期 (AutoSync機能)

編集作業中にずれてしまったビデオとオーディオの同期を再度復元することができます。



意図的に同期を外す操作を行った場合は復元できません。

## マッチフレームエディット

マルチアングル / マルチカメラでの同ポジ編集をボタン一つで即座に可能にします。同一タイムコード、別リールの素材をタイムライン上でマッチさせるので、スイッチャーや複数のVTRを必要としません。



## ブロックエディット

タイムラインのシーケンスをクリップ単位で任意にグループ化することが可能。複数のCWSシリーズで編集した場合や、シーンごとに別編集者で作業し最終的に一つのプロジェクトをまとめて上げる様な場合など、作業がシンプルになり効率が向上するばかりでなく、オペレーションミスを低減することができます。



マウスカーソルの位置に応じて操作に対する機能が自動的に選択されます。編集ツールなどを選択するためのマウス操作を軽減させることができます。

タイトルトラックとオーディオトラックは最大10本設定可能。付属マウスのホイールを使ったジョグ / シャトル操作可能。無制限のアンドゥで操作を取り消すことが可能です。

16:9対応。エフェクトやタイトルなども正しいアスペクト比で編集できます。豊富なショートカットキーを用意。ソースとタイムラインの切り替え操作をすることなく、ダイレクトにオペレーションできます。



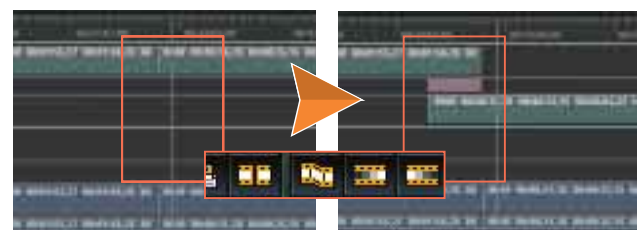
# 多彩で高画質 リアルタイムエフェクト

CPUの能力を有効に活用することで、複数のエフェクトを適用して多彩な効果を得ることを可能にした「スケーラブルテクノロジー」。エフェクトを適用したシーンでも、高画質を保ちます。

## (トランジション)

### ワンクリックトランジション

頻繁に使用するトランジションの種類、デューレーションをデフォルト設定しておき、クリックひとつで使用することができます。



### 滑らかかつ美しいトランジション

高度な補間処理やサブピクセルレンダリング、アンダースキャンにも対応したトランジション処理により、美しい編集結果が得られます。



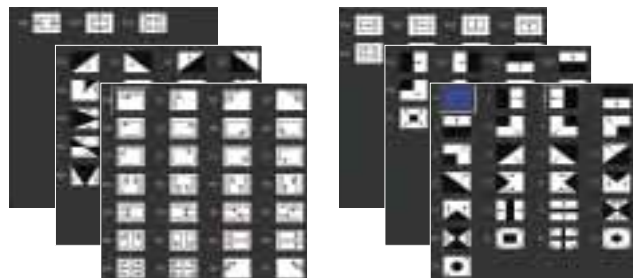
### リアルタイムトランジション

SMPTE準拠のトランジションや2D / 3Dトランジションをリアルタイムで設定可能です。



### SMPTE準拠のワイプパターン

SMPTE準拠ワイプトランジションパターンをイメージまたは、ワイプナンバーで設定できます。もちろん、EDLにもワイプナンバーを出力します。



### キーフレームコントロール

A画像からB画像への場面転換をフレーム単位で自在にコントロールできます。キーフレームはグラフィカルにポイントできるので、動きをイメージすることが容易です。フレーム間をサインカーブや加速、減速で補間することで、自然な動きを表現することができます。



### スケールフィックス機能

トランジション設定時に、作品全体のデューレーションが変わらないスケールフィックスモード。A側またはB側のクリップ、もしくはA / B両方ののりしる部分のクリップを使用し設定することも可能です。

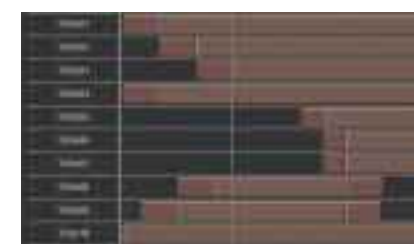
#### A / Bロールも効率よく設定

デジタイズ時に設定したIN / OUTはもちろんクリップに反映され配置できますが、実際のデジタイズはVTRのプリロール部分を使用し、設定したIN / OUTよりあらかじめ多くデジタイズを行います。クリップ配置後のA / Bロール設定や、IN / OUT修正などでクリップのデューレーションが延びた場合に、この多めにデジタイズした部分を使用することにより、再度のデジタイズを不要としています。

## (タイトル機能)

### 10本のタイトルを自在にコントロール

最大10本のタイトルのそれぞれにフォントや動きを設定し、リアルタイムで処理を行うことができます。複数のタイトルが時間差で現れ、消えるなどの複雑な効果を簡単に実現できます。タイトルエフェクトは35種ものなかから選択できます。もちろん、IN / OUT時に個別の指定が可能です。



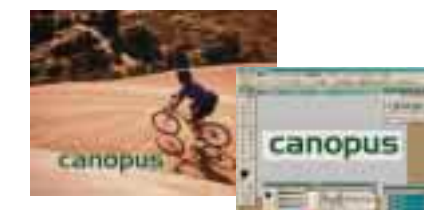
### 表現力のあるタイトルを作成

タイトル作成にはWindowsフォントを使用可能。もちろん縦書きや背景(台座)の作成も行えます。フォントやサイズ、色の設定に加え、エンボス(浮出し)やシャドウなど多彩な設定が可能です。フォントの使用権などにつきましては、各フォントメーカーにご確認ください。



### 静止画をタイトルとして使用

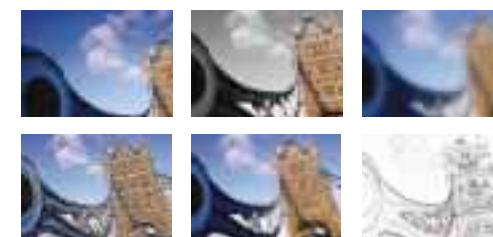
静止画をタイトルとして設定できます。テキスト同様に扱えるので、エフェクトをかけることも可能です。現在お使いのテロップシステムやAdobe Photoshopなどで作成した、イメージファイル(静止画データ)もリアルタイムに合成し出力します。



ロゴなどの合成例  
[ Adobe Photoshopで作成したデータとの合成 ]

## (ビデオフィルタ/エフェクト)

色調整や映像合成をリアルタイムに行うビデオフィルタを用意。ビデオフィルタはひとつだけではなく、複数組み合わせることも可能です。設定中でも、常に映像はビデオ出力されていますので効率よく編集を行います。

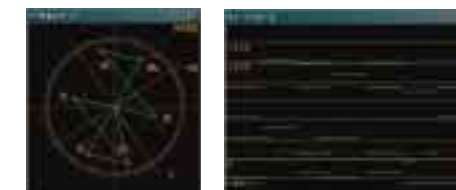


### クリップレンダリング機能

リアルタイム処理能力を超える複雑な効果を適用する場合に便利なクリップレンダリング機能。クリップ単位でレンダリングを行えるので、レンダリングに要する時間は最小限に抑えられます。クリップレンダリング機能は、静止画クリップに対しては適用できません。

### ベクトルスコープ、ウェーブフォームモニター

ベクトルスコープとウェーブフォームモニターを、クリップ再生時にリアルタイム表示できます。カラーコレクション設定中も単独のクリップで表示可能。表示形式の変更やラインセレクトなどの設定ができます。



リアルタイムビデオフィルタ/エフェクト一覧  
カラーコレクション / アンチフリッカ / モーションブラー / クロミナス / モザイク / ソフトフォーカス / 矩形 / クロマキー / ルミナスキー / PinP / 他

## (オーディオフィルター)

パンポット&バランスやパラメトリックイコライザなどの強力なオーディオフィルタ機能を搭載。



ディレイ / グラフィックイコライザ / ハイパスフィルタ / ローパスフィルタ / パラメトリックイコライザ / トーンコントロール / パンポット&バランス



# 素材を把握する。万が一に備える。

使いやすいツリー構造のピンウィンドウは、デジタル化した素材の検索や並び替えをはじめ、サムネイル画やクリップ名の変更が可能です。  
目的の素材をわかりやすく分類・管理することで、さらに高い編集効率が望めます。



## 素材を管理しやすいツリー構造

ツリー構造のウィンドウで、多くの素材を効率よく管理できます。素材フォルダに追加したクリップは、別の素材フォルダへドラッグアンドドロップにより簡単に移動/コピーができます。素材フォルダを使用することで、クリップをグループ化でき、階層的で分かりやすい管理を可能にしました。



## 豊富な検索機能

検索条件に一致するクリップを素材フォルダツリーから検索し、フォルダに格納します。検索フォルダを階層にすることで、絞込検索を行うこともできます。また、同じリールナンバーやタイムコードを有するクリップを抽出できる機能もあります。



## クリップの管理

プロパティではクリップの属性の表示/変更が可能です。任意のフレームをクリップのサムネイルとして使用することができ、また通常ファイル名には使用できない文字も使用することができます。(一部特殊文字を除く)



## ビデオテストパターンクリップ生成機能

SMPT E / 75% / 100%のビデオテストパターンと、カラークリップ(4色までのグラデーション)の生成が可能です。ビデオテストパターン生成時には1kHzの基準音(-20db)を発振することもできます。



## 素材の自動読み込み

モバイルパックCWS-MP300やソニーDSR-DU1などのリムーバブルディスクを接続すると、自動的にピンウィンドウに素材を読み込みます。



無制限のピンフォルダとツリー構造のウィンドウで多くの素材を効率よく管理  
大きさや表示項目、スタイルの変更が可能  
多彩な項目で素材を検索  
表示しているサムネイルを任意のフレームに変更可能  
クリップ名の変更が可能  
U-Bitの表示、変更が可能  
タイムコードの表示、変更が可能  
ドロップ/ノンドロップフレームの表示、変更が可能

## ワンソースマルチユース

ハードウェアまたはソフトウェアMPEG2エンコーダを標準搭載し、DVD-Video制作などに用いるMPEG2エレメンタリストリーム出力を行えます。さらに、高画質なCanopusコーデックによるAVIファイルをはじめ、標準的な動画形式であるQuickTime™、WEBでのストリーミング配信に活用できるWMVなど様々なファイルフォーマットへの出力も可能です。コンテンツの多様な活用を一つのシステムで低コストかつ効率よく行えます。



## ビデオテープに出力

デジタルi.LINK またはアナログ出力でVTRに記録します。RS-422コントロールではアッセンブル/インサートなどの編集モードに対応。任意のタイムコードによる1stエディットも可能です。  
IEEE1394接続コントロール時は、インサート編集/タイムコードの指定はできません。

## EDLの入出力

EDLデータの入出力機能によりCWSシリーズで行った編集結果をリニア編集システムなどに引き渡すことができます。単にカット編集だけではなく、トランジションやテロップなども入れて、より完バケに近い状態で試写を行うことも可能です。



## ワークテープ用EDL

同一リールでのA/Bロールを行うための、ワークテープ用EDLを出力。この際、ワークテープを用いてA/Bロールが行えるよう、リールナンバーやTCをワークテープ用EDLに最適化して出力します。

## 万が一に備える。 プロとしての心得。 オートセーブ

万が一のハングアップに備え、タイムラインに変更を加えて3秒以上操作が行われなかった場合自動的に保存します。保存は瞬時に実行されるため、通常の操作感を損なうことはありません。

## プロジェクトの修復

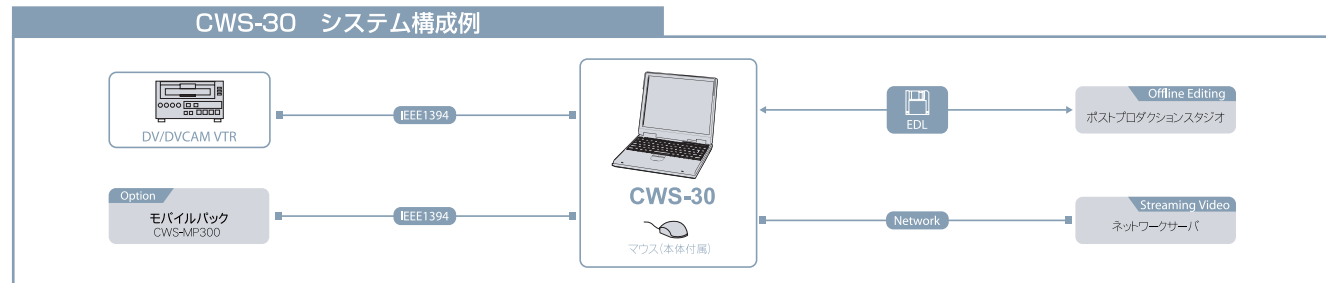
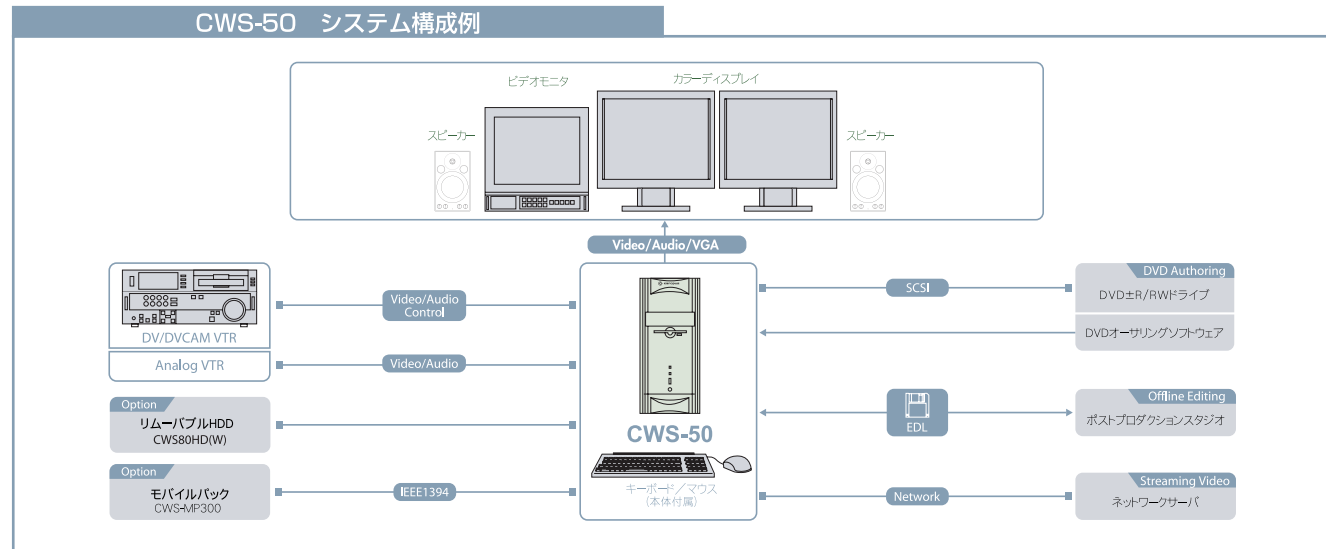
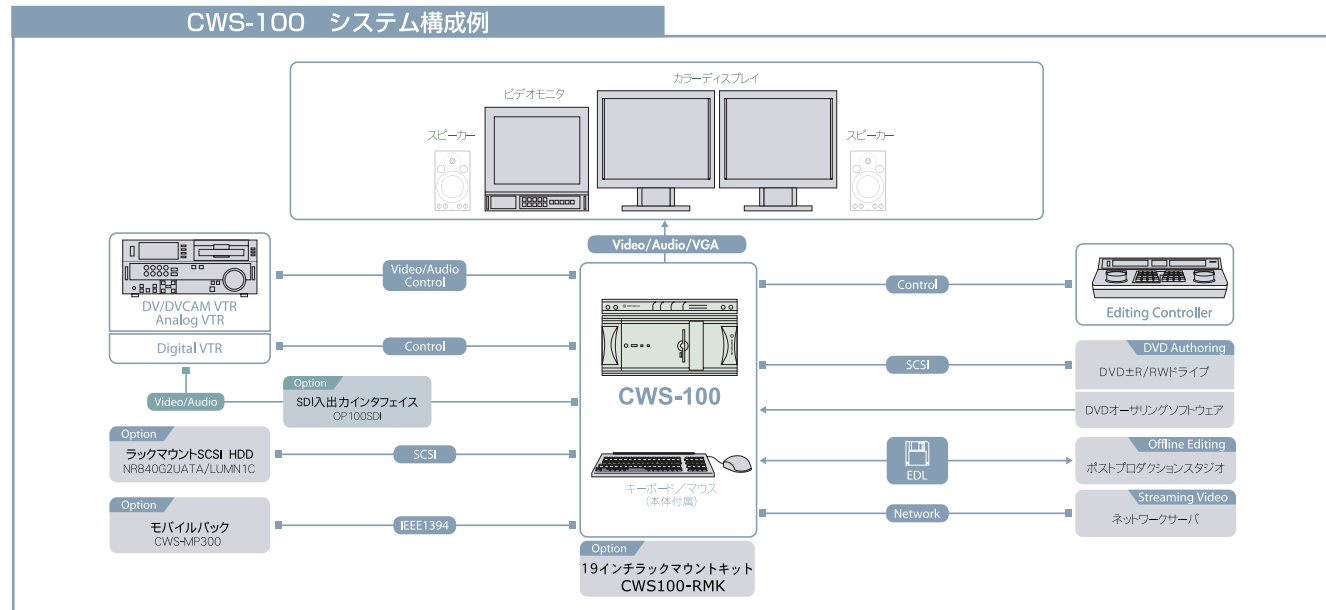
万が一素材を保存しているハードディスクに障害が発生した場合、保存してあるプロジェクトファイルを元に、再度デジタル化が可能です。  
U-bit、タイムコードを元にデジタル化を行います。



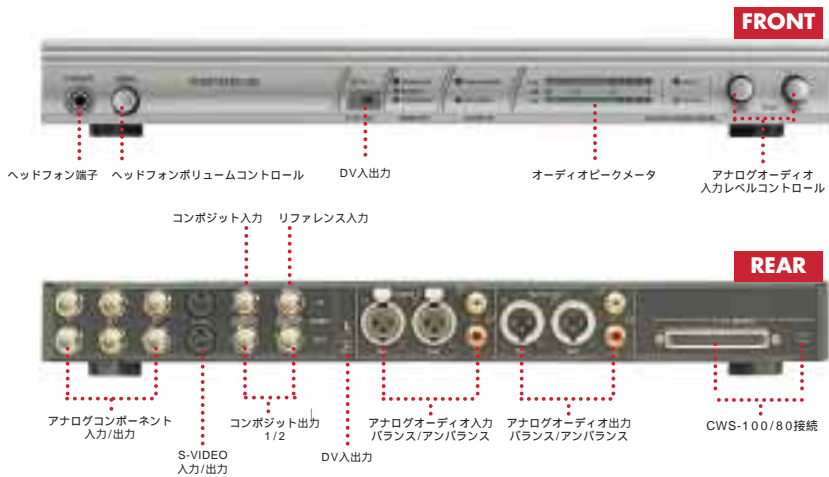
## ハードディスクの管理

業務用途でのハードディスクの管理に必要な機能を備えています。Windowsのエクスプローラを操作することなく、REXTOR上から操作を行うことが可能です。

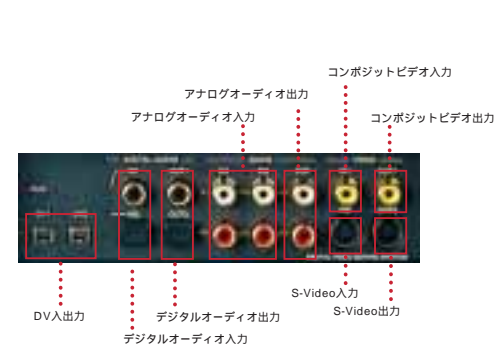
プロジェクト一括削除  
放映やパッケージが終了したプロジェクトに関するファイルを一括して削除することが可能です。  
テンポラリファイルの削除  
現在のプロジェクトで使用または未使用のテンポラリファイルを削除できます。  
コンソリデート  
現在のプロジェクトで使用していないファイルを削除し、ハードディスクの空き容量を確保します。



### CWS-100/80 ブレイクアウトボックス



### CWS-50 フロントペイ



### ラインナップ



## CWS-100

SDIオプションにも対応したCWSシリーズの最高峰モデル。豊富な入出力と余裕のCWSフルスペック機能で編集効率を飛躍的に向上させます

型番: CWS-100 (A)  
¥2,600,000

製品に、ビデオデッキ、ディスプレイ、コントローラー等は含まれておりません。



## CWS-80

用途に応じた機能を選択いただけます。RS-422制御編集コントローラ接続およびEDLデータ入出力の可否によって4モデルが用意されています。

型番: CWS-80 (A)	型番: CWS-80 (B)
¥1,600,000	¥1,900,000
型番: CWS-80 (C)	型番: CWS-80 (D)
¥2,000,000	¥2,300,000



## CWS-50

i.Link、Y/C、コンポジットビデオ、コンポーネントビデオアウトのインターフェースを装備。デュアルディスプレイにも対応し、CWSシリーズ共通の「REXTOR」の操作性を低コストに実現しています

型番: CWS-50  
¥980,000



## CWS-30

CWSのリアルタイム編集機能をノートPC上で実現。世界初、高速DVソフトコーデック処理によるリアルタイム出力対応。ノートPCの可搬性を生かし、スタジオ以外の場所でも本格的なリアルタイム編集が可能になります。

型番: CWS-30  
¥680,000

製品に、CWS-MP300、ソニー-DSR-DU1は含まれておりません。

### オプション

CWS-100用SDI入出力インタフェース  
**OP-100SDI**  
CWS-100にSDI ( SMPTE259M準拠 ) 入出力 / デジタルオーディオ ( AES / EBU ) / エンベディッドオーディオを追加します。DVインターフェースをもたないデジタルVTRとデジタルtoデジタルで接続し、上位フォーマットの画質を十分に引き出します。

型番: OP100SDI  
¥350,000

モバイルバック  
**CWS-MP300**

型番: CWS-MP300  
オープン価格

主な仕様 録画時間 / 約270分 ( DV圧縮時 ) インタフェース / IEEE1394 x 2 ( 6ピン ) / サイズ: 80(W) x 140(D) x 20(H)mm 重量: 260g 付属品 / IEEE1394ケーブル ( 6pin - 6pin 10cm ) x 1、ACアダプタ、説明書

リムーバブルハードディスク

ラックマウントタイプSCSIハードディスク

19インチラックマウントに対応した大容量ハードディスクドライブです。

容量: 280GB ( 録画時間 約17.5時間 )	型番: NR280G2UATA / LUMN1C	¥799,000
容量: 560GB ( 録画時間 約35時間 )	型番: NR560G2UATA / LUMN1C	¥940,000
容量: 840GB ( 録画時間 約52.5時間 )	型番: NR840G2UATA / LUMN1C	¥1,120,000

CWS-100/80/50本体に標準で装着されているリムーバブルタイプのHDDです。

型番: CWSHD80(W)  
オープン価格

19インチラックマウントキット

CWS100 / 80 / 50を19インチラックにマウントする専用ラックマウントキットです。

型番: CWS100-RMK  
¥100,000

ディスプレイ

18.1型液晶カラーディスプレイ  
型番: L685BK  
オープン価格

19型CRTカラーディスプレイ  
型番: T766BK  
オープン価格

ワードモニタースピーカー  
**MSP3 1set**

コンパクトなサイズながら、高音質サウンドを実現。あらゆるコースに応える充実の入力端子を装備。(ヤマハ株式会社製)

型番: MSP3 (SP1S)  
¥36,000 (2セット)

サポート & サービスプログラム

お客様に安心してお使いいただけるよう、サポート & サービスプログラムをご用意しております。

製品名	型番	価格
CWSサポートバック (100/80)	CWSSPK	¥300,000
CWS-50サポートバック	CWSSPK50	¥200,000
CWS-30サポートバック	CWSSPK30	¥50,000
CWSスターパック (導入トレーニング)	CWSSSTR	¥200,000

サポート & サービスプログラムの詳細は「CWSご案内係」または「取扱代理店」にお問い合わせください。

CWSシリーズは、カノープスサポートバックまたは取扱代理店が用意するサポートプログラムと合わせてご購入ください。

### CWS-100用SDI入出力インタフェース 型番: OP100SDI

ビデオ入力	SDI IN	BNC x 1 SMPTE259M-C準拠(8bit 525/60,625/50)
ビデオ出力	SDI OUT	BNC x 2 SMPTE259M-C準拠(8bit 525/60,625/50)
	SDI IN スルー出力	BNC x 1 アクティブスルー SDI入力信号再ロック
オーディオ入力	エンベディッドオーディオ	BNC x 1 SMPTE272M-A準拠(16bit/48kHz)x 2ch
	AES / EBU	BNC x 2 AES3id-1995準拠 32/44.1/48kHz、ロックドまたはアンロックド
オーディオ出力	エンベディッドオーディオ	BNC x 1 SMPTE272M-A準拠x 1、ビデオ信号にロック リサンプリングオーディオ(32/44.1kHz 48kHzロック)

	AES/EBU	BNC x 2、ビデオ基準信号にロック SMPTE272M-A準拠(16bit/48kHz)x 2ch、ビデオ基準信号にロック リサンプリングオーディオ(32/44.1kHz 48kHzロック)
アナログデジタル変換処理	SDIアナログ変換	8bit、525 / 60、625 / 50
	ビデオ信号	コンポーネント / コンポジット / Sビデオ / SDIとDV間の相互変換が可能
	オーディオ信号	エンベディッドオーディオ(2chモード)からアナログ / DV / AES / EBUオーディオに変換可能 DV(4ch / 32kHzモード)オーディオからAES/EBUオーディオ(チャンネル1-4、2チャンネル3 / 4)またはエンベディッドオーディオ(チャンネル1 / 2またはチャンネル3 / 4)に変換可能 アナログオーディオチャンネル1 / 2からDVオーディオまたはエンベディッドオーディオ(チャンネル1 / 2、チャンネル3 / 4のいずれか)に変換可能

### オプションの装着

	型番	CWS-80				CWS-30
		CWS-100	A	B	C	
CWS-MP300	CWS-MP300					
EIA準拠19インチラックマウントキット	CWS-100/RMK					
SDI入出力	OP100SDI	-	-	-	-	-
リムーバブルハードディスク	CWSHD80(W)					
ラックマウントタイプSCSIハードディスク (280GB)	NR280G2UA / LUMN1C					
ラックマウントタイプSCSIハードディスク (560GB)	NR560G2UA / LUMN1C					
ラックマウントタイプSCSIハードディスク (840GB)	NR840G2UA / LUMN1C					

### 機能比較一覧

	CWS-80				
	CWS-100	A	B	C	D
コンポーネント入力					
アナログビデオ入出力					
RS-422A制御					
EDL出力					
編集コントローラ接続					
EE出力					
ハードウェアMPEGエンコーダ					
ソフトウェアMPEGエンコーダ					